

君のために、生きたい
あなたと一緒に、生きたい

DVD VIDEO

あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。

福原遼 水上恒司
伊藤健太郎 嶋崎斗星 上川瑛作 小野塚勇人 出口夏希
坪倉由幸 津田寛治 天海祐希 中嶋朋子 / 松坂慶子
主題歌:「想望」福山雅治 (カバー:Whisper Kaseki)

原作:伊坂幸太郎『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』(ナレータ:高橋ユキ)
監修:成田洋一 脚本:山崎貴大、成田洋一 音楽:ノブユリアウ
©2023「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会

目が覚めると、そこは1945年の日本。初めて愛した人は、特攻隊員でした――
時を超えた愛に、あなたもきっと涙する




©2023「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会 <上映時間128分>

8月15日(金) 午後1時30分から(1時開場)
枚方市総合文化芸術センター 関西医大 小ホール
(京阪電車枚方市駅北口から徒歩5分)

申し込み

7月8日(火) 午前9時から右記コード・市ホームページの専用フォームで申し込み。インターネット環境がない方等は電話申し込み可。
保育(生後6カ月以上の未就学児、先着5人)・手話通訳は8月1日までに要申し込み。補聴システムあり。



2025年度
(令和7年度)



枚方市終戦80年平和事業 映画上映会

先着**250**名
(要予約)
入場無料
字幕あり



写真提供：天王寺動物園

戦時下の動物園では、動物たちが戦意高揚に利用されたり、食糧不足により餓死させられたり、逃走防止のために殺処分されたりしました。本特別展では、それらの悲劇について、パネル展示やアニメ「どうぶつたちのねがい 戦争中の天王寺動物園」(20分・随時)の上映を通して紹介します。

核兵器と戦争に関する16の問い展

枚方市は、1982年(昭和57年)に府内で初めて非核平和都市を宣言しました。終戦80年の今、16の問いかけを通して、平和について考えませんか。

会期: 8月1日(金)～20日(水)
平日 午前9時～午後5時30分
場所: 枚方市役所別館1階 受付前

どうぶつ
いのちと
へいわ



戦争に巻き込まれ、犠牲になるのは、人間だけじゃない。

枚方市平和資料室特別展

2025年(令和7年)

8月2日(土)～14日(木)

午前9時30分～午後7時
金曜休館/土・日曜、祝日、
最終日は午後5時まで



中央図書館1階
平和資料室

入場無料

(枚方市車塚2-1-1
京阪バス「片鉾・中央図書館」下車)

平和ライブラリーコンサート

マリンバ・パーカッショントリオ“pecora”
による平和をテーマにしたコンサート

日時: 8月6日(水) 午後3時～4時
場所: 美杉会グループエントランスホール
(中央図書館正面玄関ホール)
入場無料、当日直接会場へ。



枚方市終戦80年平和事業

平和のために私たちができること



2025（令和7）年7月発行
枚方市市長公室人権政策課
電話：072-841-1259
FAX：072-841-1700



被爆80周年
「平和首長会議国内加盟
都市会議」ロゴマーク

終戦80年に「平和の想い」を次世代へとつなぐ

かつて枚方は、爆弾や砲弾を製造・保管する施設が3つもある「軍需のまち」でした。1939（昭和14）年3月1日、軍需工場の一つである禁野火薬庫が爆発を起こし、多数の死傷者を出す大惨事が起こりました。戦後は平和を願う市民の想いで、「平和のまち」として生まれ変わり、1982（昭和57）年には非核平和都市を宣言し、1989（平成元）年には3月1日を枚方市平和の日と決めました。毎年夏には、平和資料室の「特別展」を、平和の日の前後には「平和フォーラム」や「平和の燈火」などを開催し、平和の大切さを伝え続けています。

<平和メッセージを募集>

あなたが考える「平和」についてお聞かせください

2025（令和7）年の今年は、終戦から80年の年に当たります。戦争を知る人、体験した人が少なくなる中、改めて、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えてみませんか。

枚方市では、市民の皆さん一人ひとりが考える「平和」へのメッセージを募集しています。

- 📄 平和な世界とはどのようなものですか？
- 📄 平和な世界の実現に必要なことは何ですか？
- 📄 そのためにあなたができることは何ですか？



📄 入力
フォーム



📄 市（平和）
ホームページ

枚方と戦争の年表【概略】

～軍需のまちから平和のまちへ～

1894(明治27)年	日清戦争が始まる
1897(明治30)年	禁野火薬庫が開設
1904(明治37)年	日露戦争が始まる
1909(明治42)年	禁野火薬庫が爆発
1937(昭和12)年	日中戦争が始まる
1938(昭和13)年	枚方製造所が開設
1939(昭和14)年	香里製造所が開設 禁野火薬庫が大爆発
1941(昭和16)年	太平洋戦争が始まる
1945(昭和20)年	広島、長崎に原爆投下 太平洋戦争が終結
1947(昭和22)年	枚方市が誕生 日本国憲法が施行
1956(昭和31)年	禁野火薬庫跡に中宮第二団地が完成
1958(昭和33)年	香里製造所跡に香里団地が完成
1982(昭和57)年	非核平和都市を宣言
1984(昭和59)年	非核都市宣言自治体連絡協議会結成総会(日本非核宣言自治体協議会)に参加
1989(平成元年)	「枚方市平和の日」を制定
2006(平成18)年	平和資料室を開設
2009(平成21)年	平和市長会議(平和首長会議)に加盟
2010(平成22)年	ランタン灯路(平和の燈火)を初開催
2013(平成25)年	平和フォーラムを初開催

終戦80年平和事業等一覧

- 講演会
「池上彰さんと小中学生が平和を紡ぐ」
日時：7月18日（金）午後3時～5時
場所：総合文化芸術センター 関西医大 大ホール
- パネル展
「核兵器と戦争に関する16の問い展」
日程：8月1日（金）～20日（水）
場所：市役所 別館1階 受付前
- 平和資料室特別展
「どうぶつのいのちとへいわ」パネル展
日程：8月2日（土）～14日（木）
場所：中央図書館1階 平和資料室
- コンサート
「マリンバ・パーカッショントリオ“pecora”」
日時：8月6日（水）午後3時～4時
場所：中央図書館 美杉会グループエントランスホール
- 映画上映会
「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」
日時：8月15日（金）午後1時30分～
場所：総合文化芸術センター 関西医大 小ホール

枚方市の主な平和モニュメントや啓発冊子



← 平和の像「恒久平和」
（王仁公園）

平和の鐘「ヒラリヨン」
（ニッパパーク岡東中央）
↓



← 平和（戦争
遺跡）ガイド

平和啓発冊子
「平和のために私たちが
ができること」→

読んでみよう！
市（平和）ホームページから
ダウンロードできるよ



平和資料室 →
（中央図書館1階）
入場無料



枚方市平和資料室
禁野火薬庫大爆発
戦争関係資料 常設展



大阪で初めて非核平和都市を宣言

核兵器の脅威と平和の尊さを伝え、訴え続けていくため、市は1982（昭和57）年、府内で初めて「非核平和都市」を宣言しました。

3月1日は「枚方市平和の日」

3月1日は枚方市にとって、平和の大切さを考える日です。1939（昭和14）年には、禁野火薬庫が大爆発し、1954（昭和29）年には、マグロ漁船の第五福竜丸がビキニ環礁でアメリカ軍が行った水爆実験に遭遇し、被ばくした日だからです。1989（平成元）年、市は2つの大惨事を風化させず、市民一人ひとりが平和の大切さを考える日にしようと「平和の日」を制定しました。



（3月1日に開催した
「平和の燈火」のキャンドル）

～非核平和都市宣言～

全世界の平和と安全は、全人類共通の念願であり、よりよい生活を築き、守り、維持していくための基本理念であります。

しかるに、それらの念願、理念に反して、究極戦争の道具である核兵器は、依然として拡充、拡散され、人類の生存に深刻な脅威を与えています。

私たちは、原子爆弾投下による被爆の体験を通して、平和を希求する誇り得る憲法を持ち、戦争の放棄を誓っています。

地球上から戦争と核兵器をなくすことは、日本国民の責務であります。平和を求め、核兵器廃絶を叫ぶ大衆の声は、ここ数年、時を追って大きくなってきています。

枚方市は、平和を愛する人達の住む町として核兵器の廃絶、製造設備及び手段の廃棄を訴えて、ここに非核平和都市となることを宣言します。

1982（昭和57）年12月21日



行って
みよう！